

京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科 臨床研究に関する情報の公開

令和3年10月5日

研究課題名	COVID-19 と ADL に関する因子についての検討
研究デザイン	「観察研究（診療情報を用いる後向き研究）」
研究責任者	京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科 准教授 池口良輔
医の倫理委員会承認番号	R3199
研究期間	倫理審査承認日から2023年9月30日までの予定
研究目的	<p>COVID-19 感染により、長期臥床することによって、呼吸器症状が改善した後も、身体、精神機能の低下することで日常生活活動(activity of daily living: ADL)が低下します。京都大学医学部附属病院に COVID-19 感染で入院され、リハビリテーションを実施した患者さんの ADL の状態と、ADL に与える医学的因子を明らかにすることが、本研究の目的です。</p> <p>本研究は COVID-19 感染者における ADL 低下の要因を明らかにし、最適なりハビリテーションプランニングを行い、ADL 低下を防止するといった研究意義を有しております。</p>
研究概要	<p>2020年2月1日～2021年9月30日までに、COVID-19 に罹患し、京都大学医学部附属病院に入院治療を受け、リハビリテーションを実施した患者を対象とします。</p> <p>評価項目は基礎情報（性別、年齢、身長、体重）と医療情報（基礎疾患、ADL 情報）を対象にします。</p> <p>個人が特定できる情報は記録しません。</p> <p>調査票は名前やカルテ番号とは違う符号をつけて、管理いたします。名前やカルテ番号とその符号とを識別する表(対応表)は調査票とは別に管理いたします。解析を行う際には対応表は用いません。今回取得した情報は、論文発表後10年間保存します。</p> <p>この研究により当院に通院されている方の個人情報が明らかになることはありません。</p>

倫理面での配慮	この研究は、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(文部科学省、厚生労働省)を守って行います。また、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を得て実施しています。
拒否権の保証について	この研究実施については京都大学リハビリテーション教室のホームページ上に公表し、研究への参加拒否について相談窓口への申し出により、研究対象者からは除外いたします。
結果の公表について	この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報明らかにすることはありません。
研究組織	京都大学医学部附属病院リハビリテーション科
研究のお問い合わせ先ならびに苦情等の窓口	<p>1)研究課題ごとの相談等窓口  京都大学大学院医学研究科リハビリテーション科 准教授  池口良輔  連絡先住所:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54  電話番号:075-366-7722  E-mail: <a href="mailto:ikeguchi@kuhp.kyoto-u.ac.jp">ikeguchi@kuhp.kyoto-u.ac.jp</a></p> <p>2)京都大学の相談等窓口  京都大学医学部附属病院 相談支援センター  連絡先住所:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54  電話番号:075-751-4748  E-mail: <a href="mailto:otsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp">otsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp</a></p>
研究者からの一言	この研究で、COVID-19 感染者における ADL 低下の要因を明らかにし、最適なりハビリテーションプランニングを行い、ADL 低下の防止を行うことを考えております。研究にご理解いただきますようお願いいたします。
研究資金の種類	運営費交付金(教育研究費) 本研究は、特定の企業からの資金提供を受けておりません。
利益相反	利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査いたします。